

(様式1)



山口市

報道資料

令和3年3月8日

1 件 名	東日本大震災10周年における山口市の対応について
2 日 時	令和3年3月11日（木）
3 場 所	①山口総合支所 ほか市関連施設 ②山口市消防本部
4 内 容	東日本大震災10周年における本市の対応として、下記①②のとおり実施いたします。
記	
<u>①東日本大震災による犠牲者への默とう及び半旗掲揚</u>	
東日本大震災により犠牲となられました方々に対し哀悼の意を表するため、以下の日時に黙とうを捧げることを職員へ周知するとともに、国旗を掲揚している所属については、半旗を掲げて弔意を捧げることといたします。	
■日時 令和3年3月11日（木） 午後2時46分から1分間	
<u>②東日本大震災 伝承企画</u>	
東日本大震災の記憶を風化させることなく、震災の教訓を将来に繋げるため、当時、緊急消防援助隊として出場した隊員から、若手消防職員に「あの時」の体験を伝えるとともに、座談会を通じて「今何が出来るか」を共に考える企画です。	
座談会の様子は、新型コロナウィルス感染症防止の観点から、下記のとおりウェブにより市内全消防署所に配信し、消防職員一人ひとりが自らの使命を再認識することにより、将来に向けた更なる震災対策の充実強化を目指すものです。（後日「やまぐちチャンネル」でも配信を予定しています。）	
■日時 令和3年3月11日（木） 午後2時46分～約1時間	
■場所 山口市消防本部（3階講堂）ほか、各消防署所	
■その他 当日は消防本部3階講堂の会場にはモニターを設置し、特別救助隊ほか消防職員約30名が参観する予定としています。	



山口市

●市長コメント

東日本大震災の発災から10年の節目を迎えます。

改めて、亡くなられた方々に深く哀悼の意を表します。また、今もふるさとの復興に日々御尽力されておられます被災された方々をはじめ、関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、一日も早く、安全・安心な暮らしが取り戻せますことを心よりお祈り申し上げます。

過日、東北地方で、あの時を彷彿とさせる大きな余震が発生しました。改めて、被災地の皆様と心を一つにし、震災による大きな犠牲の下に得られた貴重な教訓を胸に刻みながら、安全・安心なまちづくりに一層努めてまいります。

5 出席者 一

①黙とうに関すること

総務部総務課総務担当（吾郷）

Tel 083-934-2908

6 問い合わせ

②伝承企画に関すること

消防本部警防課警防担当（金子・橋本）

Tel 083-932-2602